

新型コロナウイルス感染症に関する重要なお知らせ 海外から帰国した皆様へ

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大しています。海外での留学・研修活動から帰国された皆さんに重要なお知らせがあります。下記の指示に従い健康管理に努め感染拡大の阻止にご協力下さい。

※重要なお知らせ

- 海外から帰国された方はできるだけ不要の外出を避け 2 週間程度の健康観察をお願いします。
- 咳や発熱等の症状がある場合には、医療機関を受診することになりますが、受診前に海外渡航歴があることを電話で伝え医療機関の指示に従って受診して下さい。
- 新型コロナウイルス流行地から帰国した、または新型コロナウイルスに感染した方と接触したなど感染が心配な方は、「**新型コロナウイルス感染症帰国者・接触者相談センター**」に連絡したうえで、指示に従い、医療機関を受診して下さい。

県や市の相談窓口	電話番号
福岡県庁 がん感染症疾病対策課感染症対策係	092-643-3288（平日 8:30～17:15）
福岡市 新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル	092-711-4126（24 時間対応）
久留米市 新型コロナウイルス相談センター	0942-30-9335
北九州市 新型コロナウイルス専用ダイヤル	093-522-8745（24 時間対応）

<本学のお問い合わせ・連絡先>

福岡女学院大学・短期大学部

学生課大学保健室 電話：092-575-6301（直通）

国際交流課 電話：092-575-2562（直通）

<新型コロナウイルス関連感染症に関する本学からの情報>

「新型肺炎（新型コロナウイルス）に関する注意喚起について」のメール配信および大学 HP をご参照ください。

- ・ 2020.01.28 配信：新型肺炎(新型コロナウイルス)に関する注意喚起について.pdf
<https://www.fukujo.ac.jp/university/img/pdf/2019/20200127>
- ・ 2020.02.06 配信：新型肺炎(新型コロナウイルス)に関する注意喚起について（第 2 報）.pdf
https://www.fukujo.ac.jp/university/img/pdf/2019/20200206_
- ・ 2020.02.10 配信：新型肺炎(新型コロナウイルス)に関する注意喚起について（第 4 報）.pdf
https://www.fukujo.ac.jp/university/files/uploads/20200207_

*第 3 報は教職員向けのみ配信

<新型コロナウイルス感染の背景>

世界保健機関（WHO）の緊急委員会は、2020年1月31日未明（日本時間）、中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生状況が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC: Public Health Emergency of International Concern）」に該当すると発表しました。このような状況を踏まえ、日本では新型コロナウイルス感染症は、感染症法に基づく「指定感染症」、検疫法に基づく「検疫感染症」に指定されました。

（厚生労働省 HP より）

福岡県内においても2月20日に福岡市内で、2月29日に北九州市内で感染症の患者が確認されました。

今後の感染拡大を防ぐためにも、適切な行動をとってください。

<感染予防対策>

1. 新型コロナウイルス関連感染症の症状

通常の風邪と同じく、発熱、せき、くしゃみなどの呼吸器症状で、重症化すると肺炎を引き起こします。潜伏期間は、10から14日間程度といわれ、感染経路は飛沫（ひまつ）感染と接触感染と考えられます。

2. まずは感染予防に努めましょう

- ① **手洗い**：流水とせっけんを使って、こまめに手を洗いましょう。また外出した後や咳をした後、口や鼻、目などを触る前に、手洗いを行いましょう。
- ② **うがい**：帰宅時など室内に入ったときは、うがいをしましょう。
- ③ **咳エチケット**：咳が出る場合は、マスク着用や口や鼻をティッシュで覆うなどの咳エチケットを行いましょう。
- ④ **マスク**：咳やくしゃみなど症状のある方は、積極的に正しくマスクをつけましょう。
- ⑤ **飛沫・接触感染を避ける**：人混みや人が多く集まる場所を避け、人が多く触れる場所を触ったときは手洗いを心がけましょう。
- ⑥ **適度な湿度**：こまめに水分補給をするなど50～60%の適度な湿度をたもって、のどの粘膜の防御機能を保ちましょう。
- ⑦ **健康管理**：抵抗力を落とさないための注意してください。（例：十分な栄養、睡眠をとり、規則正しい生活をする）

特に、公共の交通機関や人の多く集まる場所では、一人ひとりが十分な感染予防対策に努めてください。

3. 集団感染を防ぎましょう

- これまで国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。一方、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、スキーのゲストハウス、密閉された仮設のテントなどでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。（厚生労働省 HP より）
- 今後の国内での感染拡大を最小限に抑えるため、人混み、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間で集団で集まることを避けてください。

<相談窓口>

※医療機関の受診に関することは、保健所及び外国人専用ダイヤルにお問い合わせください。

◎ 帰国者・接触者相談センター（各保健所）

各保健所	電話番号
東保健所	092-645-1078
博多保健所	092-419-1091
中央保健所	092-761-7340
南保健所	092-559-5116
城南保健所	092-831-4261
早良保健所	092-851-6012
西保健所	092-895-7073
大牟田市保健所	0944-41-2669

厚生労働省の電話相談窓口 0120-565653（フリーダイヤル）

受付時間：9:00～21:00（土日・祝日も実施）

<外国語での相談窓口> Information for Non-Japanese Speakers

○ コロナウイルスに関すること 092-687-5357（24時間18言語対応）

※日本語がわかる方は、新型コロナウイルス感染症に関する相談ダイヤルへご連絡ください。

Hotlines for Non-Japanese Speakers

For information on the novel coronavirus 092-687-5357 (24-hour-service in 18 languages)

○ コロナウイルス以外の医療に関すること

福岡アジア医療サポートセンター 092-286-9595（24時間17言語対応）

For information on medical treatment unrelated to the novel coronavirus

Fukuoka Asian Medical Support Center 092-286-9595 (24-hour-service in 17 languages)

<情報発信サイト>

外務省海外安全ページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

たびレジ：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

オンライン在留届（ORR ネット）：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

検疫所 FORTH：<https://www.forth.go.jp/topics/fragment1.html>

厚生労働省 HP：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

厚生労働省 Twitter：<https://twitter.com/MHLWitter/status/1219872462617235457>

福岡市国際部 facebook：<https://ja-jp.facebook.com/Global-Community-Fukuoka-1638403473095160/>

福岡アジア医療サポートセンター：<https://asian-msc.jp/>

2020年3月16日現在

国際交流課 作成